

生物好き、探究好きの諸君、筑波へ来たれ!

日本生物学オリンピック 生物チャレンジ2010

募集要項

日本生物学オリンピック「生物チャレンジ」は、高校生・中学生の皆さんを主な対象として生物学の面白さや楽しさを体験してもらうことを目的とする全国規模のコンテストです。また、国際生物学オリンピック日本代表選考を兼ねています。あなたもチャレンジしてみませんか!



- 主催** 国際生物学オリンピック日本委員会 *JBO*
- 共催** 筑波大学 茨城県 茨城県教育委員会 つくば市
つくば市教育委員会 つくば科学万博記念財団
全国高等学校文化連盟自然科学専門部
科学技術振興機構 日本科学技術振興財団
- 協賛** 東レ JT 中外製薬 アサヒビール Z会
- 協力** はるやま商事
- 後援** 文部科学省 生物科学学会連合

ホームページ : <http://www.jbo-info.jp/>
携帯用ウェブページ : <http://www.jbo-info.jp/mobile/>

1

日本生物学オリンピック「生物チャレンジ」とは

日本生物学オリンピック「生物チャレンジ2010」は20歳未満で大学に入学する前の皆さんを対象とした全国規模の生物学に関するコンテストです。また、国際生物学オリンピック（※1）台湾大会に派遣する日本代表選考を兼ねています。日本生物学オリンピック「生物チャレンジ」には、「第一次試験」、「第二次試験」、及び「代表選抜試験」があります。

はじめの「第一次試験」では、理論問題による試験を行います。成績上位5%の方には優秀賞が授与されます。「第一次試験」は、全国80ほどの会場で一斉に実施します。

「第二次試験」は、「第一次試験」の結果により選抜された約80名（ただし、国際生物学オリンピックに派遣する日本代表の選考も兼ねるので内30名以上は高校2年生以下とします。）が夏休みに一堂に集まる3泊4日の合宿形式で実施します。ここでは国際生物学オリンピックを模して作成された実験問題を中心とした試験の他に生物学研究者との語らいを深める機会、研究施設での体験、参加者同士の交流など多彩なプログラムが盛り込まれています。成績優秀者には、金メダル（10名）、銀メダル（10名）、銅メダル（20名）が授与されます。また、高校2年生以下の成績優秀者約15名は日本代表候補者として次の「代表選抜試験」に参加できます。

「代表選抜試験」では、国際生物学オリンピックレベルの理論問題や生物学の基本的な考え方をたずねる記述試験にチャレンジします。「代表選抜試験」で優秀な実力を示し、かつ国際生物学オリンピックの参加資格を満たす4名を2011年3月に日本代表として選抜します。日本代表に選ばれた生徒たちは、大学などの先生による講義、実験などの特別訓練、通信添削による指導などでスキルアップを図り、2011年7月に台湾で開催される第22回国際生物学オリンピックに派遣されます。

（詳細は、ホームページ<http://www.jbo-info.jp>をご覧ください。）

※1 「国際生物学オリンピック」(International Biology Olympiad : IBO) IBOは、国際コンテストへの挑戦の機会を生物学の才能を有する生徒にあたえ、彼らの才能を伸ばし、将来の科学者を育てることを目的としています。1990年7月に旧チェコスロバキアのオルモウツで第1回が開催されてから毎年開催されています。2009年7月に茨城県つくば市で開催された第20回国際生物学オリンピックには56カ国から221名が参加しました。この大会で日本は代表全員がメダルを得たばかりでなく、初め金メダルを獲得するなど、過去最高の結果をおさめました。2010年7月には韓国で第21回国際生物学オリンピックが開催されます。



IBO2009つくば
日本代表
(2009年7月)

2

日本生物学オリンピック「生物チャレンジ2010」
第一次試験

日程

2010年7月18日(日) 13:30~15:00(90分)

会場

全国約80の大学及び高等学校(会場詳細は第一次試験会場一覧またはホームページ<http://www.jbo-info.jp>参照。)

結果のお知らせ

第二次試験に進むことのできる約80名(ただし、国際生物学オリンピックに派遣する日本代表の選考も兼ねるので内30名以上は高校2年生以下とします。)の方には、2010年8月初旬までに受験者本人にその結果を郵送します。そのほかの受験者にも、成績の結果を8月中旬に郵送します。

参加資格

20歳未満で大学など高等教育機関に入学する前の皆さんです。具体的には以下の方々を対象になります。

- ・高等学校、高等専門学校(3年生以下)、中等教育学校、中学校等の在籍者。
 - ・高等学校卒業程度認定試験受験資格のある方、予備校生など。
- ※受験時には本人確認のできる証明証(生徒証、運転免許証等)が必要です。

国籍は問いません。ただし、日本生物学オリンピック「生物チャレンジ」の出題と解答などはすべて日本語に限定します。

参加申し込み受付期間

2010年4月1日(木)~5月31日(月)

第一次試験受験会場の選択

第一次試験は、原則として居住都道府県内の会場で受験してください。居住地域に適切な会場が無い場合は、隣接する都道府県の会場での受験も可能です。「参加申込書」またはホームページ申込フォームの該当欄にこの条件を満たす希望の会場番号と会場名を記入してください。

特例会場について

1校から30名以上(近隣の学校の生徒を含めても可)が参加を希望する場合、その学校を試験会場とすることができる特例会場の制度があります。

特例会場の申込みには学校や先生の承諾が必要です。特例会場を希望する場合は、参加者個人が参加申込書の該当欄に必要な事項を記入したものを、申請責任者が取りまとめて送っていただくことになります。友達や仲間を誘い、先生とご相談のうえ、この方法を利用してください。

なお、特例会場は、下記の条件を満たしている必要があります。

- 1.当該学校を会場とする受験申込者数が30名以上であること。ただし、近隣の学校の生徒などを含めることも認めます。
- 2.受験者の数に適合する試験会場(教室など)を当該学校内に確保できること。(1教室などの定員は70名程度までとし、超える場合は複数の教室を確保すること)
- 3.申請責任者は当該学校の教員が担当し、試験会場の準備及び試験の実施を、JBOの指示に従って行っていただきます。(会場使用料及び監督謝金は規定に基づき支払うことが可能です。)
- 4.監督者の人数は1教室に対して2名を原則としますが、うち1名をJBOより派遣します。

参加申込方法

この募集要項またはホームページにある日本生物学オリンピック「生物チャレンジ2010参加申込書」に必要な事項を記入して郵送する方法と申込専用のホームページから申し込む2つの方法があります。

郵送の場合、参加申込書1枚に1人分を記入してください。用紙が足りないときは必要な部数をコピーするか、ホームページからダウンロードしてください。ホームページから申し込む場合には、指示にしたがって必要事項を直接入力してください。

参加申込をされた方には、6月下旬に「第一次試験受験票」を自宅宛てに送ります。受験票は再発行できませんので、紛失しないようにしてください。なお参加申込受付期間は、2010年4月1日(木)から5月31日(月)です。

●参加申込先

◆郵送の場合 5月31日(月)締め切り(当日消印有効)
参加申込書に必要な事項を記入のうえ、下記宛に郵送してください。

〒192-0071 東京都八王子市八日町6-5
(株)教育ソフトウェア内 生物チャレンジ係

◆ホームページの場合 5月31日(月)24:00 締め切り
下記ホームページから必要事項を入力して申し込んでください。

<http://is-cont2010.com/>

※参加申込書をダウンロードして、郵送で申し込むこともできます。

●参加申込についてのお問合せ

下記のメールまたは電話にて、お問合せを受け付けています。

(株)教育ソフトウェア内 生物チャレンジ係
e-mail:info@is-cont2010.com
電話:042-655-3328
電話受付時間:平日(月曜日~金曜日)12:00~13:00 17:00~19:00

3

日本生物学オリンピック「生物チャレンジ2010」 第二次試験

日程

2010年8月19日(木)～8月22日(日)3泊4日

会場

筑波大学(茨城県つくば市天王台1-1-1)
(<http://www.tsukuba.ac.jp/>)

参加資格

第一次試験で選ばれた約80名及び日本生物学オリンピック「生物チャレンジ」の参加資格を有し、かつ同年に開催される国際生物学オリンピックに日本代表として参加したために第一次試験を受験できなかった方。



生物チャレンジ2009 第二次試験の様子
(2009年8月 広島大学)

結果のお知らせ

第二次試験第4日の表彰式で発表されます。また、代表選抜試験に進む日本代表候補者約15名の発表も併せておこないます。

スケジュール(予定)

- 第1日 8月19日(木) 9:30～ 開会式
実験試験1、2(各2時間)
 - 第2日 8月20日(金) 実験試験3、4(各2時間) サイエンスカフェ
 - 第3日 8月21日(土) サイエンスツアー 最先端研究体験I、交流会
 - 第4日 8月22日(日) 最先端研究体験II、表彰式・閉会式
13:30 解散
- (宿泊 二宮ハウス <http://www.jsthouse.com/ninomiya/index.htm>)
※プログラムは変更になることがあります。

4

日本生物学オリンピック「生物チャレンジ2010」 代表選抜試験

日程

2011年3月20日(日) 9:00～15:30

会場

科学技術館(東京都千代田区北の丸公園2-1)
(<http://www.jsf.or.jp/>)

参加資格

日本代表候補者 約15名

結果のお知らせ

2011年3月下旬に郵送通知します。第22回国際生物学オリンピック(台湾大会)の日本代表に選ばれた方には、その通知も併せて行ないます。

◆ 個人情報の取り扱いについて

「生物チャレンジ2010」は、国際生物学オリンピック日本委員会(以下、「JBO」という。)が主催し、独立行政法人科学技術振興機構(以下、「JST」という。)が共催・申込受付事務等を実施しています。ご提供いただく個人情報は、JSTの定める「国際科学技術コンテスト事業の個人情報保護方針」に基づき、次のように取り扱います。参加申込される方及びその保護者は、以下の内容について同意した上で申し込んでください。

- 個人情報の収集目的について
 - 生物チャレンジにおいては、参加申込に際して提供された参加申込者本人およびその保護者に関する個人情報並びに生物チャレンジ各段階において記録・撮影される写真等がJSTおよびJBOに登録されることになり、この個人情報については、JSTおよびJBOが本事業の円滑な運営を遂行するために使用するとともに、この事業に関連する各種広報のために利用させていただきます。
- 個人情報の第三者への提供・預託について
 - ご提供いただいた個人情報は、本事業の実施運営のため、主催者であるJBOおよび共催・実施機関である(財)日本科学技術振興財団に提供され、管理されます。提供するにあたっては、JSTは個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結し適切な管理・監督を実施いたします。
 - ご提供いただいた個人情報の一部を、参加申込者の受験される第一次試験の会場に対して、第一次試験当日(2010年7月18日)の出欠確認のために必要な範囲内で一時的に提供し、使用後返却回収します。

5

参加費

日本生物学オリンピック「生物チャレンジ2010」の参加費は無料です。ただし、第一次試験では、試験会場までの往復交通費などは参加者の負担となります。

第二次試験では、自宅から試験会場までの往復交通費は自己負担となりますが、試験期間中の経費(宿泊費、食費など)は主催者が負担します。ただし、遠隔地から参加するときに他からの援助を受けられない場合には、交通費の一部を主催者により補助することがあります。

代表選抜試験では、自宅から試験会場までの間の往復交通費と試験期間中の経費(宿泊費、食費など)を主催者が負担します。

6

出題される問題

第一次試験では、マークシート方式による日本語での理論問題が課されます。理解力、応用力、考察力、科学的処理能力を必要とする問題を中心に、中学生にも解答可能な比較的やさしい問題からかなり高度な問題まで、さまざまな難易度の問題が出題されます。出題分野は国際生物学オリンピックでの分野規定にしたがい、細胞生物学(20%)、植物解剖学と生理学(15%)、生態学(10%)、動物解剖学と生理学(25%)、行動学(5%)、遺伝学及び進化学(20%)、生物系統学(5%)です。カッコ内はおよその配点割合を示します。第二次試験では、国際生物学オリンピックの実験問題を模して作成される実験問題を中心とした試験問題が課せられます。代表選抜試験では、国際生物学オリンピックのレベルと同等の問題が課せられます。過去に出題された問題及び参考となる図書などについては、JBOのホームページを参照してください。
(<http://www.jbo-info.jp>)

7

表彰

第一次試験では、成績上位約5%の方に優秀賞を授与します。

第二次試験では、第一次試験、第二次試験の総合成績から最上位10名に金メダル、続く10名に銀メダル、続く20名に銅メダルを授与します。

なお、いくつかの大学では日本生物学オリンピック「生物チャレンジ」での成績が入学試験で考慮されることがあります。詳しくは各大学にお問い合わせください。

8

第22回国際生物学オリンピック日本代表の選考

日本生物学オリンピック「生物チャレンジ2010」の成績優秀者の中から、2011年7月10～17日(予定)に台湾/台北市で開催される第22回国際生物学オリンピックの日本代表4名を選考します。ただし、国際生物学オリンピックの規定により、オリンピック開催年の7月1日現在20歳未満、かつ大学等の高等教育機関に在学していないことが条件となります。したがって、2010年夏に高等学校3年あるいは相当する学年以上に在学する方は、2011年には大学や高等教育課程に進学している可能性が高いため、2011年の国際生物学オリンピック日本代表になることはできません。また、国際生物学オリンピックに参加できるのはIBOの規定により通算2回までとなっています。

- 個人情報の業務委託について
 - JSTは「生物チャレンジ2010」の申込受付業務および受験業務の一部を株式会社教育ソフトウェアに業務委託しております。
- 個人情報のご提供の任意性について
 - 個人情報のご提供は任意ではありますが、必要な情報がご提供いただけない場合は、上記利用目的の遂行に支障が生じる可能性がありますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。
- 個人情報の管理者について
 - ご提供いただいた個人情報は以下の者が適正に管理いたします。

独立行政法人科学技術振興機構	個人情報総括保護管理者	藤原 正博
独立行政法人科学技術振興機構	部室個人情報保護管理者	岩淵 晴行
- 個人情報に関するお問い合わせについて
 - ご提供いただいた個人情報に関して、開示、及び開示の結果、当該情報が誤っている場合に訂正または削除のお申し出をいただいた場合には、速やかに対応させていただきますので、下記までFAX、E-mailなどでご連絡下さい。

〒102-8666 東京都千代田区四番町 5 番地3
独立行政法人 科学技術振興機構 科学コミュニケーション推進本部
理数学習支援部 才能育成担当
FAX 03-5214-7635 E-mail is-cont@jst.go.jp

日本生物学オリンピック「生物チャレンジ2010」第一次試験会場一覧

地方	No	会場名	所在地
北海道	1	北海道大学理学部	北海道 札幌市
	2	帯広畜産大学	北海道 帯広市
	3	函館白百合学園中学高等学校	北海道 函館市
	4	北海道教育大学旭川校	北海道 旭川市
東北	5	弘前大学（文京町キャンパス）	青森県 弘前市
	6	青森県立八戸北高等学校	青森県 八戸市
	7	岩手大学教育学部	岩手県 盛岡市
	8	岩手県立水沢高等学校	岩手県 奥州市
	9	東北大学理学部（青葉山キャンパス）	宮城県 仙台市
	10	秋田大学（手形キャンパス）	秋田県 秋田市
	11	秋田県立大館鳳鳴高等学校	秋田県 大館市
	12	秋田県立横手高等学校	秋田県 横手市
	13	山形大学理学部（小白川キャンパス）	山形県 山形市
	14	山形県立米沢興譲館高等学校	山形県 米沢市
	15	福島県立安積高等学校	福島県 郡山市
	16	福島県立相馬高等学校	福島県 相馬市
関東	17	筑波大学	茨城県 つくば市
	18	茨城県立竹園高等学校	茨城県 つくば市
	19	茨城県立日立第一高等学校	茨城県 日立市
	20	茨城県立水戸第二高等学校	茨城県 水戸市
	21	清真学園高等学校中学校	茨城県 鹿嶋市
	22	宇都宮大学（峰キャンパス）	栃木県 宇都宮市
	23	佐野日本大学高等学校	栃木県 佐野市
	24	群馬県立高崎高等学校	群馬県 高崎市
	25	群馬県立前橋女子高等学校	群馬県 前橋市
	26	埼玉大学理学部	埼玉県 さいたま市
	27	東邦大学（習志野キャンパス）	千葉県 船橋市
	28	東京理科大学（神楽坂校舎）	東京都 新宿区
	29	東京農工大学農学部	東京都 府中市
	30	東京都立小石川中等教育学校	東京都 文京区
	31	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校	神奈川県 横浜市
	32	神奈川県立神奈川総合高等学校	神奈川県 横浜市
	33	神奈川県立神奈川総合産業高等学校	神奈川県 相模原市
中部	34	新潟大学理学部（五十嵐キャンパス）	新潟県 新潟市
	35	富山大学（五福キャンパス）	富山県 富山市
	36	金沢大学（角間キャンパス）	石川県 金沢市
	37	石川県立七尾高等学校	石川県 七尾市
	38	福井大学（文京キャンパス）	福井県 福井市
	39	山梨大学（甲府キャンパス）	山梨県 甲府市
	40	山梨県立都留高等学校	山梨県 大月市
	41	山梨県立韮崎高等学校	山梨県 韮崎市
	42	信州大学（松本キャンパス）	長野県 松本市
	43	岐阜大学応用生物科学部	岐阜県 岐阜市
	44	静岡大学教育学部	静岡県 静岡市
	45	名古屋大学（東山キャンパス）	愛知県 名古屋市
	46	愛知県立岡崎高等学校	愛知県 岡崎市
	47	愛知県立時習館高等学校	愛知県 豊橋市
近畿	48	三重大学教育学部	三重県 津市
	49	立命館大学（びわこ・くさつキャンパス）	滋賀県 草津市
	50	立命館高等学校（深草キャンパス）	京都府 京都市
	51	大阪教育大学（柏原キャンパス）	大阪府 柏原市
	52	神戸大学理学部	兵庫県 神戸市
	53	兵庫県立姫路高等学校	兵庫県 姫路市
	54	奈良教育大学	奈良県 奈良市
	55	近畿大学生物理工学部	和歌山県 紀の川市
	56	和歌山県立日高高等学校	和歌山県 御坊市
中国	57	鳥取大学生涯教育総合センター	鳥取県 鳥取市
	58	島根大学（松江キャンパス）	島根県 松江市
	59	岡山大学教育学部	岡山県 岡山市
	60	岡山県立玉島高等学校	岡山県 倉敷市
	61	清心女子高等学校	岡山県 倉敷市
	62	岡山県立倉敷天城高等学校	岡山県 倉敷市
	63	広島大学（東広島キャンパス）	広島県 東広島市
	64	広島県立海田高等学校	広島県 海田町
	65	広島県立呉三津田高等学校	広島県 呉市
	66	山口大学理学部	山口県 山口市
四国	67	徳島大学総合科学部	徳島県 徳島市
	68	徳島文理大学（香川キャンパス）	香川県 さぬき市
	69	愛媛大学（城北キャンパス）	愛媛県 松山市
	70	愛媛県立西条高等学校	愛媛県 西条市
	71	高知大学理学部（朝倉キャンパス）	高知県 高知市
九州・沖縄	72	中村学園大学	福岡県 福岡市
	73	明治学園中学高等学校	福岡県 北九州市
	74	佐賀県立致遠館高等学校	佐賀県 佐賀市
	75	長崎大学（文教キャンパス）	長崎県 長崎市
	76	熊本大学理学部（黒髪キャンパス）	熊本県 熊本市
	77	大分大学（旦野原キャンパス）	大分県 大分市
	78	宮崎県立宮崎西高等学校	宮崎県 宮崎市
	79	鹿児島大学理学部（郡元キャンパス）	鹿児島県 鹿児島市
	80	琉球大学教育学部	沖縄県 西原町

日本生物学オリンピック 生物チャレンジ2010 参加申込書

本申込書をコピーまたは切って必要事項を記入し、郵送にてお送りください。

申込期間 2010年4月1日(木)～2010年5月31日(月)

募集要項の内容を承諾の上、参加を申し込みます。

記入年月日 : 2010年 月 日

フリガナ			保護者氏名	印	
氏名	姓	名	※必ず署名、捺印をお願いいたします。		
性別	男・女	生年月日	平成	年	月 日 (年齢 2010年4月1日 現在) 歳
自宅住所	〒 都道府県				
自宅電話番号	- -		FAX番号	- -	

在籍している学校	1. 高等学校	学校名 ※正式名称	※略さずに記入してください。卒業生は、卒業学校名を記入してください。		
	2. 中等教育学校				
	3. 高等専門学校				
	4. 中学校				
	5. その他				
	学校種別	1. 国立	2. 公立	3. 私立	4. その他
学校住所	〒 都道府県				
学年 (2010年4月から)	第 学年	卒業年月	年	月	卒業

※既に学校を卒業している方のみご記入ください。

第一次試験 希望会場	No. : _____ 会場名 : _____ ※募集要項を参照の上、必ず記入してください。				
特例会場 申請	学校名 :	申請責任者 氏 名 :			印
	※特例会場を申請する場合にはこの欄に記入してください。申請責任者は教員でなければなりません。詳しくは募集要項をご確認ください。				
	学校連絡先 電話番号 :	- -			

以下、今後に向けた参考のためにご記入をお願いいたします。

①募集をどうやって知りましたか？該当番号に○をつけてください。※複数回答可

1. ポスター	2. 募集要項	3. 先生から	4. 先輩から
5. 友人・知人から	6. ホームページから	7. 新聞 (紙名: _____)	
8. 雑誌 (誌名: _____)	9. その他 (_____)		

②理科・数学に関する部活動・クラブ活動に入っていますか。または、入っていたことがありますか？

1. 現在入っている (部活動名: _____)
2. 入っていたことがある (部活動名: _____) (時期: _____ 頃)
3. ない

〒192-0071

東京都八王子市八日町6-5

(株)教育ソフトウェア内 生物チャレンジ係 行

(参加申込書在中)



参加申込書送付の際には、左のラベルを切り取って封筒に貼って宛名として利用していただくこともできます。

みんなで生物学にチャレンジ!



生物チャレンジ 2009 第二次試験参加者 (2009年8月)

国際生物学オリンピック日本委員会

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-1 科学技術館内

FAX : 03-3212-7790 E-mail : jbo@jsf.or.jp

URL : <http://www.jbo-info.jp>